

九州大学先導物質化学研究所 助教公募について

このたび、下記要領により助教を公募いたします。適任者の推薦についてよろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

記

1. 募集人員 助教 1 名(女性)
男女雇用機会均等法第 8 条(女性労働者に係る措置に関する特例)の規定により、女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として女性に限定した公募を実施します。
2. 所属 融合材料部門
3. 募集研究分野 材料化学、材料工学、ナノマイクロ科学およびこれらに関連する分野
機能性材料の先端的微細構造解析および関連する革新的材料解析手法の開発、ソフト～ハードおよびナノ～バルクにわたる材料構造解析を軸とする研究に、自身の着想をもって取り組むことのできる方を求めます。また、本研究所の教員、本学他部局、他機関の研究者との連携・共同研究に取り組むことの熱意のある方を歓迎します。
審査の結果選考された方の専門性、研究提案の内容等を考慮し、加えて、面談等を通じて研究所による研究支援体制が最適となるよう、融合材料部門における分野への配置とメンターを決定します。また、居室および実験室の準備、微細構造解析に必要なとなる設備の使用、微細構造解析の専門家との連携を含む研究環境および研究支援の体制を整えます。
本研究所の部門・分野構成および教員に関する情報は、ホームページ(<http://www.cm.kyushu-u.ac.jp>)をご参照下さい。
4. 教育 九州大学大学院総合理工学府の協力教員として、学生の教育と研究指導を担当していただきます。九州大学では、新規採用教員は原則として採用後 5 年間は英語による授業を担当することとなります。総合理工学府の内容については、ホームページ(<http://www.tj.kyushu-u.ac.jp/>)を参照ください。
5. 応募資格 博士の学位を有する方
6. 任期 採用日から 5 年間
任用更新を希望する場合は、採用日から 4 年が経過する前後に再任審査を実施します。同審査の結果、再任可となった場合、任期は 5 年間です。ただし、原則として、

助教としての再々任はありません。(先導物質化学研究所は、平成 30 年度以降に採用した全ての助教に同様の任期および再任の条件を適用しています。)

7. 提出書類
- (1) 履歴書(写真添付)
 - (2) 連絡先(電話番号、電子メールアドレスを含む)
 - (3) 業績リスト: (a) 原著論文、(b) 著書・総説、(c) プロシーディング、(d) 招待・依頼講演、(e) その他の業績、に分類し、それぞれ新しいものから順に並べてください。
 - (4) 主要論文 5 編以内の別刷り(コピー可)
 - (5) これまでの研究概要と着任後の研究と教育に関する抱負(図表等を含めて A4、2ページ程度)
 - (6) その他特記事項: 特許、受賞、取得研究費の実績、特筆すべき研究業績、国外機関における研究活動実績等
 - (7) 本人について所見を求め得る方(2名)の氏名・連絡先(電話番号、電子メールアドレスを含む)
8. 公募締切日 平成 31 年 4 月 5 日必着
9. 着任時期 採用決定後、可能な限り早い時期
10. 書類提出先 先導物質化学研究所 所長 林 潤一郎
〒816-8580 福岡県春日市春日公園 6-1
11. 問合せ先 林 潤一郎(e-mail: junichiro_hayashi@cm.kyushu-u.ac.jp、Tel: +81-92-583-7796)
12. その他
- (1) 最終選考においてヒアリングを実施することがあります。
 - (2) 応募書類は返却しません。
 - (3) 九州大学では、平成 29 年 7 月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。また、男女共同参画基本法(平成 11 年法律第 78 号)ならびに「障害者の雇用の促進等に関する法律(昭和35年法律第123号)」および「障害を理由とする差別の解消の促進に関する法律(平成25年法律第65号)」の精神に則り、教員の選考を行っています。九州大学男女共同参画推進室の活動については以下を参照ください。 <http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/>